

外国語の習得について

かわら版の2018年1月号で紹介しましたが、私はイラン、サウジアラビア、オーストラリア、オランダに出向または駐在で長期滞在しておりましたし、また出張などでこれまでに40ヶ国以上を訪れました。そこで生活や仕事に必要な現地語を覚えたのですが、実は何か国語を話せますかということに本当に困ってしまいます。というのも学校で正式に勉強したのは英語とドイツ語でその他は現地で必要にせまられたり、知り合った人たちとの付き合いで覚えていったもので、例えば状況によりアラビア語で話せてもペルシャ語ではわからないとか、またその逆も多くあります。多くの言葉で挨拶程度は非常にスムーズに話せるので、傍からみると良く喋れるように見えても実際には10個位の文章しか分からないというのも多々あります。



でもどこの国でも「こんにちは」くらいは現地言葉でしゃべるだけで相手から好感をもってもらえます。皆さんも来日した外国人が片言で「ありがとう」って言うのうれしくありませんか？これだけで相手は「あ～、私の国に興味をもってくれているんだ」と思われます。私の経験ではまず挨拶などせいぜい10個の文章を覚えれば、多少発音が悪くても、現地の人直してくれます。興味をもって回りにいる外国人の言葉をちょっとだけ覚えれば、それでコミュニケーションが進むはずですよ。

ということで、これからも国際交流協会では金ヶ崎に住んでおられる海外出身の方々の言葉をとりあげて、入門講座を行っていきます。ぜひ参加してみてください。タガログ語やらベトナム語など周りの人が知らないことばをちょっと話すだけで周囲を驚かせるに十分です。



ところで音楽を習った方々、もうイタリア語をずいぶん知っているんですよ。アレグロ、フェルマータ、フォルテ、クレッシェンド、アダージョ、これら全てイタリアで日常的に使われています。麻雀をやられる方、実は中国語の達人かもしれません。(事務局 河合 光生)

里アンナさん～NHK大河ドラマ 「西郷どん」オープニング曲&出演



現在放送中の「西郷どん」、皆さんご覧になっていますか？オープニング曲を歌い、里千代金という役どころで出演もされている里アンナさんは2009年10月12日開催の「大地の詩コンサート」に出演して下さった方です。上野前会長が情報をお寄せ下さいました。

里さんは奄美大島出身で「奄美の歌姫」と呼ばれ、希少な奄美竖琴奏者でもあるそうです。上野前会長のお話によると、里さんは金ヶ崎をとてとても気に入られて、また訪れたいと話されていたそうです。

ぜひ「西郷どん」で里さんをご覧になってみて下さい！



(左から) ピアノ：西本梨江
歌：里アンナ
二胡：ジャー・パンファン
ギター：嘉多山信